

子どもの広場

【福祉体験～4年生】



4年生は、社会福祉人材センターで、福祉体験学習に取り組みました。館内では、バリアフリー住宅やユニバーサルデザインの道具を見学し、車いすの仕組みや操作の仕方を体験しました。車いすに実際に乗り、いつもは何気なくしているドアの開閉や廊下の角を曲がることに四苦八苦する子どもたちでした。その後、学校で、高齢者疑似体験も行いました。足や腕などに装具をつけて、高齢になると体の動きがどう変化してくるのかを体験しました。歩くことやすわったりしゃがんだりすることがゆっくりになるなど、改めて気づくことがたくさんありました。これらの体験を通して、手すりやスロープをはじめ、誰もが使いやすい

く住みよい社会の工夫を知り、その大切さと必要性を実感することができました。

【社会科見学～5年生】

12月10日、5年生は社会科学学習の一環として日本海ケーブルネットワーク株式会社へ社会科見学に行きました。子どもたちは、スタジオや調整室の機材に興味津々の様子で、放送局の仕組みやニュースが放送されるまでの流れについての説明を熱心にメモを取りながら聞いていました。今回の見学を通して、子どもたちはこれまで何気なく見ていたテレビ番組の裏側で様々な工夫や努力がなされていることを学ぶことができました。



【路線別児童会】

1月8日、路線別児童会を行いました。今回は、特に冬季の積雪時を想定した安全な登下校について確認しました。そして、歩行は2列までとし、道幅の狭いところは1列で歩くこと、バスや列

車に乗るときは、雪をはらってから静かに乗ることや待ち時間の過ごし方の工夫等について再確認しました。また、登下校中で危ない場所はないか、担当の教員と一緒に確認しながら、集団下校をしました。今年も登下校に関わるルールやマナーの定着と、不審者から身を守ることを重点に置いて指導してきます。



<ジュニア県展>

書写の部 奨励賞 1年 江谷俊紀
2年 戸田結子

<鳥取県児童生徒読書大会>

最優秀賞 1年 江谷俊紀
最優秀賞 2年 前田向日葵

<JA 共済鳥取県コンクール>

半紙の部 銀賞・条幅の部 銅賞
2年 戸田結子

<JA 共済鳥取県交通安全ポスターコンクール>

銀賞 4年 太田来明

<青少年読書感想文コンクール県大会>

最優秀賞・県学校図書館協議会長賞
1年 江谷俊紀
優秀賞 3年 江谷美咲
優良賞 1年 山本美佳
4年 植田望未
6年 山根 紫

<県文集「あじさい」>

佳作 1年 西本 光
1年 白石一樹

慌て者の年越し

魚崎 裕子

我が家ではお正月の二日に決まって親戚で集まることになっています。この決まりごとにより、「お正月といえど？」の問いに思い浮かぶ答えは、「お年玉」となります。幼いころは「貰う」側だったお年玉も「あげる」側で頭に浮かんでくるようになってはや幾年…。

さて、今年貰う側に、三歳と一歳になる従兄弟の子ども達がいいます。ことあるごとに絵本をあげていたのも、お年玉にも絵本をあげようと思いついたのは年の暮れで、あと一時間半もすれば日本全国で恒例の歌合戦が始まる時間です。急いで書店に駆けつけるも既に閉店を予告させる音楽が流れています。慌てる私は目が合った店員に、

「明日も開いていますよ」と笑顔で送り出されたのです。

次の日、私は書店を訪れ、無事に絵本を手に入れることができました。

そして一月二日。お年玉をそっこのけに絵本で遊ぶ子ども達に、大人達は将来を期待し大いに盛り上がり、おかげさまでとてもよい新年を迎えることができました。

こんな慌て者の私ですが、皆様今年もよろしく願っています。

